

事業者名：日本貨物鉄道株式会社 九州支社 九州南部支店

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

全国ネットワークの貨物鉄道輸送サービスを提供する我が国唯一の鉄道会社として、「物流生産性の向上」、「安全・安心な物流サービス」、「グリーン社会の実現」、「地域の活性化」の4つの価値を社会に提供すると共に、その価値創造の基盤となる「社員の働きがいの実現」「価値創造を支えるガバナンス」により、持続可能な社会の実現に取り組んでいく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	貨物鉄道輸送への利用促進 (モーダルシフトによるCO ₂ の削減)	T98 (ターゲット98) と命名したコンテナ利用個数の増送促進 2022年度平均129個/日→2025年度平均149個/日 (九州南部支店)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	熊本駅周辺地域活性化推進協議会の会員として、 駅周辺地域の美化への貢献	毎月第3月曜日の清掃活動へ参加継続
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	社員の健康増進の実施	・インフルエンザ予防接種人数 (九州南部支店) 2022年度3人→2025年度4人 ・健康診断再検査受診人数 (九州南部支店) 2022年度2人→2025年度0人

<パートナーシップ>

九州農政局、熊本県庁 (企画振興部・農林水産部・観光戦略部) 及び団体等と連携を図り、駅見学会を実施し、貨物鉄道輸送を直接肌で感じて頂き、2024年問題やカーボンニュートラルの実現に向け、モーダルシフトを推進していく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標 (更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 (※更新の場合のみ。)

○登録状況：第 期登録 (登録年月日：令和 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。